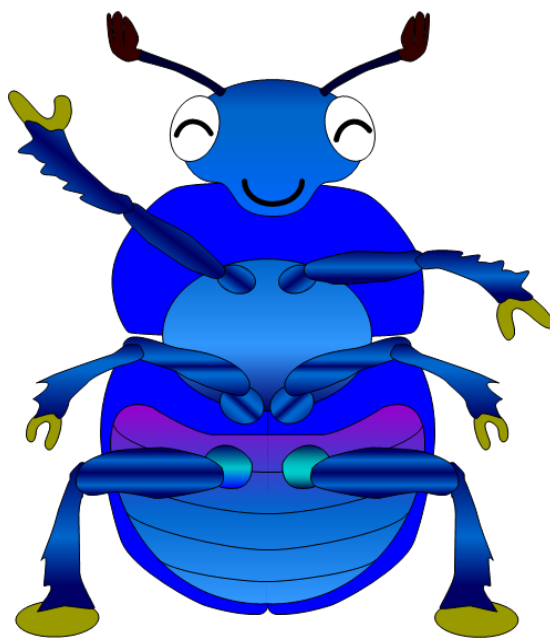


奈良市環境学習プログラム

パンフレット

<令和元年度版>



奈良市の環境キャラクター
「いいくん」

奈良市 環境政策課

奈良市では、学校園、市民、地域団体、事業者等が開催する環境講座・学習会などに対し、講師やプログラムの紹介を行っています。講師については、奈良市環境教育推進員に登録されている方が務めます。

本パンフレットでは、環境に関する知識を持った「環境教育推進員」を講師とした様々な学習プログラムを紹介しています。

なお、各プログラム実施にかかる費用(講師謝金を含む)については、各実施者と依頼主との相談になります。

＜分野別プログラム一覧＞----- P1～P2

・自然環境(自然観察・自然体験)----- P3～P22
自然を観察したり、実際に自然とふれ合ったりするプログラムです。

・水環境----- P23
水環境についてのプログラムです。

・ごみ・資源循環----- P24～P29
ごみの減量、資源のリサイクルについてのプログラムです。

・地球環境・エネルギー----- P30～P37
地球温暖化対策や省エネルギーについてのプログラムです。

＜環境教育推進員一覧＞----- P38～P44

＜申し込み、プログラム実施までの流れ＞

1. 奈良市環境政策課へ申込書を郵送、FAX、メール等で提出してください。
2. プログラム担当講師から依頼主へ連絡しますので、詳細をご相談ください。
3. プログラムを実施した後は、アンケートを提出してください。

※本パンフレットで紹介している講師一覧やプログラムの詳細につきましては、市ホームページでも公開しています。

環境学習プログラム一覧

自然環境(自然観察・自然体験)		講師名
	<自然観察>	
1-1	【自然を守るにはー水田・小川・ため池編ー】1すんでいる生き物を学ぶ	中川 亜希子
1-2	【自然を守るにはー水田・小川・ため池編ー】2なぜ生き物を守るのか・どうやって守るのか	
1-3	【自然を守るにはー水田・小川・ため池編ー】3生き物を守る技術	
1-4	【自然を守るにはー雑木林編ー】1すんでいる生き物を学ぶ	
1-5	【自然を守るにはー雑木林編ー】2なぜ生き物を守るのか・どうやって守るのか	
1-6	「コウノトリ」の復活と自然再生	
1-7	絶滅危惧種(ぜつめつきぐしゅ)と私たち	
1-8	外来生物(がいらいせいぶつ)が及ぼす影響と対策	
1-9	里山の観察会(食育も含む)	岡本 胤継
1-10	身近な木って、どんな木？	藤田 昂大
1-11	プールに生息するトンボの幼虫の救出と生き物の観察をしよう	谷 幸三
1-12	学校ビオトープの作成と生き物を観察してみよう	
1-13	水田の生き物を観察しよう	
1-14	校庭の樹木を観察しよう(奈良公園や近くの公園や社寺林でも可能)	
1-15	バタフライガーデンの花と昆虫の関係を観察してみよう	
1-16	春の野草の名前を調べてみよう	
1-17	野鳥と自然環境とかかわりを観察してみよう	
1-18	紅葉の仕組みや葉の形やドングリ等の果実の観察をして種子の運搬についても考えよう	
1-19	平城宮跡の野草とバッタと野鳥の観察をしよう	
1-20	身近な自然を体験しよう！	北野 絵理
1-21	森へ行こう、自然と仲良しになろう	川崎 眞弘
1-22	森や山、身近にある公園、校庭で自然観察をしてみよう	柴垣 宗範
1-23	花や野菜を種やさし木から育てよう！	川辺 恵美子
1-24	矢田山遊びの森で自然観察をし、木や竹のクラフトづくりをしよう	辰己 芳利
1-25	守ろう日本の淡水魚！	細谷 和海
1-26	ブラックバスを退治する！	
1-27	森のムツレ教室	三宅 基之
1-28	奈良エコミュゼ創造プロジェクト	
	<自然体験>	
2-1	わくわく蝶査隊	道端 慶太郎
2-2	ネイチャーゲームで自然体験	仲野 英明
2-3	レクリエーションとネイチャーゲーム	
2-4	ストローバレ冒険教室	三宅 基之
2-5	里山保全の体験教室	北浦 由香
2-6	森へ行こう、自然と仲良しになろう / 自然素材を使ったネイチャークラフト	川崎 眞弘
2-7	奈良公園・飛火野で自然の宝物を探そう	宇野 哲
2-8	奈良公園の自然を観察しよう	谷 幸三
2-9	木の実、木の枝、竹を使った木工クラフト	鈴木 秀位
2-10	自然の中でネイチャーゲームして遊びましょう	柴垣 宗範
2-11	稲作体験(田植え、除草、稲刈り、脱穀)	井上 雅由
2-12	外来生物	中田 依里
2-13	ネイチャークラフト	岡本 胤継
2-14	公園で行うネイチャーゲーム	
2-15	生物多様性を学ぶ Pワイルド	
2-16	PLTを活用した森林環境教育	
2-17	環境力オリスト 香りの環境学習	
2-18	実験を通じて環境を学ぶ GEMS	
2-19	水辺の環境教育 PWET	
2-20	ネイチャーゲームで自然体験	山本 素世
2-21	自然について楽しく学ぼう(プロジェクトワイルド)	
2-22	水と生き物、くらしについて楽しく学ぼう(プロジェクトウェット)	

水環境		講師名
3-1	秋篠川の生き物調べ	藤田 昂大
3-2	奈良市の川に生息する水生生物と水質の調査をしよう	谷 幸三
3-3	水辺のいきものたち	中田 依里

ごみ・資源循環		講師名
	<ごみ・一般向け>	
4-1	「奈良市の家庭ごみ」の出し方・分け方	千葉 佳一
4-2	廃棄物処理法について考える	西野 保
4-3	家庭でできる生ごみ減量方法	吉田 征八郎
4-4	ダンボールコンポストでできた肥料の活用方法	
4-5	ゴミのゆくえを探ろう	北浦 由香
	<ごみ・企業向け>	
4-6	事業系一般廃棄物及び産業廃棄物の排出事業者責任と適正処理について	千葉 佳一
4-7	企業の廃棄物対策	
	<資源循環>	
5-1	靴下のリサイクル作品をつくろう！	川辺恵美子
5-2	“台所からのエコロジー”～食をみなおしませんか～	宮本郁江
5-3	“紙のもったいない”～古紙工作を楽しみましょう～	
5-4	“環境の5R”を進めましょう	
5-5	持ち寄りの材料で本格料理を手づくりで	山中 賢司
5-6	厨房の創生	

地球環境・エネルギー		講師名
	<地球環境>	
6-1	「フードマイレージゲーム」～食から考える地球温暖化防止	清水 順子
6-2	私たちの暮らしと地球温暖化	西野 保
6-3	ISO14001環境マネジメントシステムとは	
6-4	地球温暖化について	北浦 由香
6-5	地球温暖化についてとワークショップ(ものづくり)	
6-6	環境って何？	北野 絵理
6-7	アプリCOOL CHOICEを使って、地球温暖化防止について	河野 元昭
6-8	環境保全、環境改善のための管理方法	井上 雅由
6-9	地球温暖化と私の生活	
6-10	菜の花エコプロジェクト	黒飛 啓志
	<エネルギー>	
7-1	企業の省エネ対策	千葉 佳一
7-2	自然エネルギーをもっと身近に～市民共同発電の取り組み～	清水 順子
7-3	P(計画)、D(実践)、C(確認)、A(見直し)で進める かしいエネルギーの使い方	河野 元昭
7-4	断熱省エネリフォームで健康・快適な暮らしへ	
7-5	ゼロ エネルギー ハウス(ZEH) を目指して	
7-6	いろいろなエネルギーを考えてみよう	西野 保
7-7	家庭の省エネ対策をしてみよう	

< 自然観察 >

プログラム名	1-1 [自然を守るには－水田・小川・ため池編－] 1すんでいる生き物を学ぶ
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内または野外にて、水田・小川・ため池にすむ生き物(例:メダカ・赤とんぼ・ホタル・カエル類)の見分け方、すみか、食べ物、一生、他の生き物との関わりについて、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1～2時間
形 式	講義or観察
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：保険料・配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	参加人数:屋外開催の場合は20名まで(屋内の場合は何名でも可)
参考写真	
 	

プログラム名	1-2 [自然を守るには－水田・小川・ため池編－] 2なぜ生き物を守るのか・どうやって守るのか
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内にて、水田・小川・ため池にすむ生き物を守る必要性（生態系サービス等）と方法について、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。 ※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1 時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	テキスト代と保険代500円
参考写真	
 	

プログラム名	1-3〔自然を守るにはー水田・小川・ため池編ー〕 3生き物を守る技術
講師名	中川 亜希子
内 容	奈良市青少年野外活動センター周辺にて、水田・小川・ため池にすむ生き物を守るための技術について、現地での簡易調査（水質・指標生物）および保全体験（畦作り・穴掘り等）をつうじて学びます。
対 象	小学校高学年～一般
時 間	2～3時間 ※生物活動に配慮するため、11～12月のみ実施可能
形 式	調査・体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：保険料・施設利用料・配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	事前に打合せが必要です。実施の2か月以上前にご相談ください。現地までは各自お越しください。当日荒天の場合は室内でのプログラムをします。
参考写真  	

プログラム名	1-4〔自然を守るにはー雑木林編ー〕 1すんでいる生き物を学ぶ
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内または野外にて、雑木林にすむ生き物の（例：ドンゲリの木・マツの木・哺乳類・カフトムシ・クワガタムシ）の見分け方、すみか、食べ物、一生、他の生き物との関わりについて、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。 ※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1～2時間
形 式	講義or観察
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：保険料・配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	参加人数：屋外開催の場合は20名まで（屋内の場合は何名でも可）
参考写真  	

プログラム名	1-5「自然を守るには－雑木林編－」 2なぜ生き物を守るのか・どうやって守るのか
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内にて、雑木林にすむ生き物を守る必要性（生態系サービス等）と方法について、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。 ※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1 時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：保険料・配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	－
参考写真	
 	

プログラム名	1-6「コウノトリ」の復活と自然再生
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内にて、コウノトリを例に生物と環境要因の関わり、自然を再生することの難しさ・大切さについて、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。 ※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1～2 時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	－
参考写真	
 	

プログラム名	1-7 絶滅危惧種(ぜつめつきぐしゅ)と私たち
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内にて、絶滅危惧種について生物の例（動物園の動物、身近な動植物）、減少する理由、守る方法、生き物を守る必要性（生態系サービス等）と方法について、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。 ※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1～2時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	—
参考写真	
 	

プログラム名	1-8 外来生物(がいらいせいぶつ)が及ぼす影響と対策
講師名	中川 亜希子
内 容	屋内にて、外来生物について生物の例、問題点、対策（ペット遺棄含む）、在来生物を守る必要性（生態系サービス等）について、スライドを使った解説とクイズ形式の問いかけにより、学び・考えます。 ※参加者の年齢・知識に応じアレンジ可能
対 象	小学校高学年～一般
時 間	1～2時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	配布資料代等の実費が必要（応相談）
備 考	—
参考写真	
 	

プログラム名	1-9 里山の観察会(食育も含む)
講師名	岡本 胤継
内 容	植物や昆虫などを主に観察することで地域の自然環境について学びます。生態系や自然と人間との関わりなどに視点を導きます。
対 象	幼児～成人
時 間	30分～120分
形 式	観察
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金
備 考	—

プログラム名	1-10 身近な木って、どんな木？
講師名	藤田 昂大
内 容	子どもたちにとって身近な場所、小学校の校庭にある樹木の観察をします(校庭でなくても公園等でも行えます)。観察するポイントはその樹木の四季の様子、実、花、そして葉の形や香り等です。
対 象	小学生
時 間	90分
形 式	観察、講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	1-11 フールに生息するトンボの幼虫の救出と生き物の観察をしよう
講師名	谷 幸三
内 容	フールは夏が過ぎると防火用水として、水をためておきます。そこに落葉等がたまり秋に産卵した赤とんぼやユスリカ等が生息します。5月末頃にフール掃除をするときにトンボの幼虫が多く生息しているのを殺して流します。このトンボの幼虫を救出して、トンボになる羽化の観察をしながら命の大切さも学びます。学校のフールを利用します。(5月中旬～6月初旬)
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験(COD)
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-12 学校ビオトープの作成と生き物を観察してみよう
講師名	谷 幸三
内 容	学校の空間に生き物が棲める小池や流れを作成して、その周辺の生き物が生息していく様子を一年間観察します。ビオトープの作成は学校と地域の人と相談をしながら行いますが、かなりの経費がかかります。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-13 水田の生き物を観察しよう
講師名	谷 幸三
内 容	水田にはミジンコ・トンボの幼虫・カブトエビ・オタマジャクシ・カエル等多様な生き物が棲んでいます。食物連鎖のしくみを考えます。また、多くの生き物が生息する水田で育てるイネは安心・安全な米を食べることになることを観察しながら考えます。殺虫剤や除草剤の農薬についても考えます。 5月中旬～6月下旬、秋にも観察できます。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円、講師謝金は相談に応じます。
備 考	参加人数は10人～200人。

プログラム名	1-14 校庭の樹木を観察しよう (奈良公園や近くの公園や杜寺林でも可能)
講師名	谷 幸三
内 容	校庭にはいろいろな樹木が植栽されています。樹木の名前しらべや花の形態や果実の観察をしながら植物の生態について考えます。また、植物は光合成をするときに二酸化炭素を吸収することから地球温暖化についても考えます。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-15 バタフライガーデンの花と昆虫の関係を観察してみよう
講師名	谷 幸三
内 容	学校や公園には多種多様な花を咲かす植物が植栽されています。四季を通じて吸蜜にくるチョウ・ハナアブ・甲虫等の昆虫が訪れます。昆虫の体の仕組みや花の形態を観察して花と昆虫の仕組みを観察します。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-16 春の野草の名前を調べてみよう
講師名	谷 幸三
内 容	春にはいろいろな野草が花を咲かせます。おなじみのタンポポには在来種のカンサイタンポポ・シロバナタンポポと外来種のセイヨウタンポポ・アカミタンポポが見られます。在来種は自然豊かな所に多く見られ、外来種は都市化した所に多く見られることから環境指標生物になっています。植物と環境について考えます。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-17 野鳥と自然環境とかかわりを観察してみよう
講師名	谷 幸三
内 容	野鳥には昆虫を食べる種や果実を食べる種や大型の動物を食べる種や雑食の種などがいます。一年中いる留鳥や夏鳥・冬鳥がいます。鳥の繁殖や行動やわたりについて学び野鳥の役割について考えます。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-18紅葉の仕組みや葉の形やドングリ等の果実の観察をして種子の運搬についても考えよう
講師名	谷 幸三
内 容	樹木には常緑樹と落葉樹があることと紅葉していく仕組みを考えます。また、フナ科のドングリを拾い見分け方や樹木の果実のいろいろな形の観察を通して種子の運搬について考えます。樹木の役割と地球温暖化について考えます。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-19 平城宮跡の野草とバッタと野鳥の観察をしよう
講師名	谷 幸三
内 容	平城宮跡の野草とバッタ類の名前しらべと野鳥の観察をしながら生態系の仕組みについて考えます。バッタのオリンピック大会をしながら楽しみます。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	60分～120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	1-20 身近な自然を体験しよう！
講師名	北野 絵理
内 容	実施場所の近所の公園を使って樹木調査等の自然観察を行います。また、ネイチャーゲームを通して自然を体感し、身近な自然や季節を感じていただきます。
対 象	幼稚園～大人 20名まで ※小学2年生以下は保護者が同伴してください。
時 間	90分
形 式	観察
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	1-21 森へ行こう、自然と仲良しになろう
講 師 名	川崎 真弘
内 容	座学の後、里山や公園へ出かけて樹木を観察して森の仕組みや働きを知ってもらい、自然のすばらしさ、不思議を経験し、自然の大切さ、尊さを理解してもらう。人間は自然の一部であると経験してもらう。
対 象	小学生から大人
時 間	120分
形 式	観察と講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：500円(保険代、資料代)
備 考	参加人数：観察会は講師1名につき10名位、室内講座は1教室30名位

プログラム名	1-22 森や山、身近にある公園、校庭で自然観察をしてみよう
講 師 名	柴垣 宗範
内 容	植物の観察を通して自然とふれあいながら、自然を好きになってもらい、森林や生物の生態系を学び、自然の大切さを知ってもらう。
対 象	小学生～大人
時 間	1時間程度から希望内容により個別相談に応じます。
形 式	観察
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険代、資料代等個別相談
備 考	講義のみや、講義＋観察会や、ネイチャークラフトや、ネイチャーゲームの複合バリエーションも用意できます。

プログラム名	1-23 花や野菜を種やさし木から育てよう！
講師名	川辺 恵美子
内 容	花や野菜を種やさし芽をして育てる植物栽培から、命の大切さを学ぶ。 季節の移り変わりにあわせて種を蒔き、さし芽をする。 根づいた植物を観察しながら花や野菜を育てて収穫する。
対 象	小学校低学年～大人
時 間	60分
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	畑やプランター、鉢、箱などで栽培し、身近で観察し育てる。ペットボトルのリユースとして種まきや栽培に活用する。
参考写真    	

プログラム名	1-24 矢田山遊びの森で自然観察をし、木や竹のクラフトづくりをしよう
講師名	辰己 芳利
内 容	矢田山遊びの森には、自然観察コースとして、A(30分)・B(50分)・C(60分)の 3つのコースがあり、子供から大人まで夫々に適したコースを選んで、午前中は 自然観察をし、午後には材料が準備できる範囲で、木や竹のクラフト(竹笛、がいがいトンボ、小枝でサルの顔づくりなど)を行う。
対 象	子供(園児、小学生)と保護者
時 間	9:30～15:00
形 式	観察
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：1人200円(保険代、材料費等)
備 考	参加人数：10人(人数が増えると、10人に1名の指導者が必要)

プログラム名	1-25 守ろう日本の淡水魚！
講師名	細谷 和海
内 容	奈良市内に生息する淡水魚を中心に希少種の現況と保護について解説する。
対 象	高校生以上(50名以上)
時 間	1時間
形 式	講演
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	1-26 フラックバスを退治する！
講師名	細谷 和海
内 容	奈良市内の水辺に侵入しているフラックバスの現況と生態系への影響について解説し、外来種問題について考える。
対 象	高校生以上(50名以上)
時 間	1時間
形 式	講演
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	近畿大学奈良キャンパスでの開催も可能

プログラム名	1-27 森のムッレ教室
講師名	三宅 基之
内 容	森のムッレ教室は1892年から続くスウェーデン野外生活推進協会の活動の中から1956年に誕生しました。幼児期からの環境教育として、現在日本をはじめ世界に広まっている活動です。森のムッレは森に棲む妖精で子どもたちに自然の大切さを教えてくれます。あなたも子どもたちをつれてムッレに会いに自然の中へ出かけませんか！
対 象	5・6歳児とその保護者
時 間	90分
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	親子一組2000円/1回。
備 考	原則として、6回シリーズで受講いただくプログラムです。
参考写真  	

プログラム名	1-28 奈良エコミューゼ創造プロジェクト
講師名	三宅 基之
内 容	里地・里山再生整備を軸に参加者がテーマを決めて取り組むアクティブラーニングプログラムです。大人が中心のプログラムですが、高校生以上でしたら参加できます。豊かな歴史文化・自然環境を活用して「地域まるごと文化博物館」を創造して、東部中山間地の活性化につながるまちづくり活動に参加しませんか？
対 象	高校生以上
時 間	随時
形 式	実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	費用は随時お問い合わせください。
備 考	奈良市青少年野外活動センターを拠点に、奈良市大柳生地区で活動します。大人向け環境教育のフィールド・プログラムを開発する地域活性化プロジェクトです。
参考写真   	

< 自然体験 >

プログラム名	2-1 わくわく蝶査隊
講師名	道端 慶太郎
内 容	学年などバラバラなメンバーでチームをつくり、周辺地域の大きな公園や空き地などに行き、チームごとに蝶を中心とした生き物を走り回って捕まえ、種類を調べます。(蝶査)教室などに帰って、チームごとに成果を発表してもらいます。 命を知る原体験、野外での群れ遊び、基本的な運動能力などに重点を置いています。(蝶は追いかけると、やみくもに逃げ、走り回らないと捕まえられません。また、蝶を死なない強さで掴むことにより、命を知ります。チームワークも学びます。)
対 象	小学生
時 間	60～120分
形 式	調査
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	費用の目安: 1回3万円(講師料として)

プログラム名	2-2 ネイチャーゲームで自然体験
講師名	仲野 英明
内 容	ネイチャーゲームは五感で自然を直接体験する自然体験活動です。自然に関する知識や年齢に関係なく楽しむことができます。また、自然の中だけでなく、町中の公園や、学校の校庭でも手軽にできるのがネイチャーゲームの魅力の一つです。 160あるアクティビティを組み合わせ、目的に応じてプログラムを計画します。
対 象	幼児～大人
時 間	60分～180分(応相談)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	テキスト代と保険代500円

プログラム名	2-3 レクリエーションとネイチャーゲーム
講師名	仲野 英明
内 容	レクリエーションやネイチャーゲームを組み合わせながら、仲間同士で自然に親しむプログラムを実施します。
対 象	小学生～大人
時 間	90分～180分(応相談)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	雨天時の場合、室内対応可(ミニ工作も行います。)

プログラム名	2-4 ストローバシ冒険教室
講師名	三宅 基之
内 容	スウェーデンの環境教育プログラムを、里山の中で体験します。火おこし、食事づくり、五右衛門風呂体験など、子どもたち自身の力で野外生活をする活動です。
対 象	小学校低学年
時 間	5時間
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	1回3000円
備 考	奈良市青少年野外活動センターを拠点に、奈良市大柳生地区で実施します。
参考写真 	

プログラム名	2-5 里山保全の体験教室
講師名	北浦 由香
内 容	(いずれか) 草木染め体験、木工や竹細工、ねん土いじり、野外料理、食農体験等
対 象	どなたでも
時 間	半日～1日
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	2-6 森へ行こう、自然と仲良しくなろう / 自然素材を使ったネイチャークラフト
講師名	川崎 真弘
内 容	公園や校庭で植物を観察して自然の不思議や面白さを体験します。クズやアケビの蔓、木の実など自然素材を使ったクラフトを楽しみます。
対 象	小学校3年生～一般
時 間	100分
形 式	体験学習
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	300円/人 保険料・資料代
備 考	参加人数:15名程度 都市公園や里山で毎月1回の自然観察会をしています。里山整備を並行して行っているためネイチャークラフトの材料は豊富にあります。
参考写真	
	

プログラム名	2-7 奈良公園・飛火野で自然の宝物を探そう
講師名	宇野 哲
内 容	飛火野の自然の中で、いろいろな樹木を観て、植物の生命力を感じたい、リリセンチコガネやスジエビを探して自然のすばらしさを体験します。
対 象	幼稚園年長～小学生～大人
時 間	120分
形 式	観察、体験、説明
講師料	10,000円 / 5,000円 / 無料 / その他(定めていない 円)
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費300円(保険代等)
備 考	参加人数:5名以上 見つけた宝物にシールを貼り、ビンゴゲーム形式で楽しめます。
参考写真	
	

プログラム名	2-8 奈良公園の自然を観察しよう
講師名	谷 幸三
内 容	奈良公園のシバ(生産者)→鹿(消費者)→糞虫・細菌類(分解者)の生態系の仕組みと森林の役割を観察しながら自然環境保全の大切さを学んでもらう。春日山原始林の仕組みと若草山の野焼きの意義についても考えます。四季を通じて最低4回観察するのが一番良いです。
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費：テキスト代と保険代500円、講師謝金は相談に応じます。
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	2-9 木の実、木の枝、竹を使った木工クラフト
講師名	鈴木 秀位
内 容	色々な種類の木の実、木の枝、竹を使ったクラフトを造ることにより、自然の楽しさ、素晴らしさを感じてもらい、自然保護の大切さを感じてもらおう。
対 象	小学生
時 間	60分～120分
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	2-10 自然の中でネイチャーゲームして遊びましょう
講師名	柴垣 宗範
内 容	森林や自然の中でアクティビティーを実践しながら、人と人、人と自然の関係を分かち合う喜びを体験してもらい、自然の不思議さや大切さを体感してもらおう。
対 象	小学生～大人
時 間	1時間程度から希望内容により個別相談に応じます。
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	別途費用 保険代、資料代等個別相談
備 考	講義＋体験会など個別プログラムや、ネイチャークラブや自然観察会の複合バリエーションも用意できます。

プログラム名	2-11 稲作体験(田植え、除草、稲刈り、脱穀)
講師名	井上 雅由
内 容	稲作の実体験を通して1、生物多様性 2、エネルギー 3、資源循環・ごみ 4、地球温暖化に関して学ぶ。
対 象	大人～小学生高学年
時 間	4回(各120分)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	希望があれば収穫祭

プログラム名	2-12 外来生物
講師名	中田 依里
内 容	ニッポンバラタナゴと交雑してしまうタイリクバラタナゴ、在来の魚類や空を飛ぶトンボまで食べてしまうブラックバス、他の植物の邪魔をするセイタカアワダチソウ、松枯れを引き起こすマツノザイセンチュウ…外来生物が引き起こす問題と奈良での現状を紹介し、外来種問題について学んでもらう。
対 象	小学生～高校生
時 間	60分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	配布資料代(印刷代)
備 考	参加者の年齢層に応じて内容変更(難易)あり。

プログラム名	2-13 ネイチャークラフト
講師名	岡本 胤継
内 容	樹木の間伐などを行い自然の維持活動について学びます。 その後、自然物を活用した工作を体験します。
対 象	小学生～成人
時 間	45分～90分
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金、材料費
備 考	—

プログラム名	2-14 公園で行うネイチャーゲーム
講師名	岡本 胤継
内 容	近くの公園でネイチャーゲームを体験します。
対 象	幼児～成人
時 間	45分～90分
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金
備 考	—

プログラム名	2-15 生物多様性を学ぶ Pワイルド
講師名	岡本 胤継
内 容	人と生き物の関係を学ぶプログラムを使って生物多様性の大切さを学びます。
対 象	幼児～成人
時 間	45分～90分
形 式	その他
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金、選択するワークによっては材料費が必要です。
備 考	—

プログラム名	2-16 PLTを活用した森林環境教育
講師名	岡本 胤継
内 容	森林の有用性と人の関係を学ぶプログラムを使って森や樹木との接し方を学びます。
対 象	幼児～成人
時 間	45分～90分
形 式	その他
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金、選択するワークによっては材料費が必要です。

プログラム名	2-17 環境カオリスト 香りの環境学習
講師名	岡本 胤継
内 容	アロマテラピーを活用し植物と人間との関わりを学びます。
対 象	幼児～成人
時 間	45分～90分
形 式	その他
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金、材料費
備 考	—

プログラム名	2-18 実験を通じて環境を学ぶ GEMS
講師名	岡本 胤継
内 容	実験を通じて自然と人間との関わりを学びます。
対 象	幼児～成人
時 間	45分～90分
形 式	その他
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金、実験材料費
備 考	—

プログラム名	2-19 水辺の環境教育 PWET
講師名	岡本 胤継
内 容	水環境を学ぶプログラムを身近な環境に併せて体験します。
対 象	幼児～成人
時 間	45分～90分
形 式	その他
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料、資料代金、選択するワークによっては材料費が必要です。
備 考	—

プログラム名	2-20 ネイチャーゲームで自然体験
講師名	山本 素世
内 容	感覚を使って自然を直接体験する自然体験活動なので、年齢を問わず楽しみながら、自然について気づきや学びを得ることができます。アクティビティーは160以上ありますが、これらを目的や時間、対象、場所、季節に応じて組み合わせてプログラムを作っていきます。公園や校庭でも実施可能、雨天時は室内でも実施できます。いわゆるオーダーメイドのプログラムを作ることができますので詳細は、相談してください。
対 象	幼児～大人
時 間	60分～180分(応相談)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	内容によっては、材料費が必要な場合があります。(応相談) 自然に関するクラフト、自然物をつかったミニクラフトも実施可能 奈良市まほろばシェアリングネイチャーの会

プログラム名	2-21 自然について楽しく学ぼう(プロジェクトワイルド)
講師名	山本 素世
内 容	プロジェクトワイルドは、自然や生き物について、また人間とのかかわりについて体験を通じて学ぶ環境教育の手法です。多くの楽しいアクティビティから、目的や対象、時間、場所に応じて選択してプログラムを組んでいきますので、学年に応じた内容が実施できます。屋外でも室内でも実施可能なプログラムがあります。
対 象	幼児～大人
時 間	45分～90分(応相談)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	内容によっては、材料費が必要な場合があります。(応相談)
備 考	—

プログラム名	2-22 水と生き物、暮らしについて楽しく学ぼう(プロジェクトウェット)
講師名	山本 素世
内 容	プロジェクトウェットは、水と生き物について、人間の暮らしと水について体験を通じて学ぶ、環境教育の手法です。多くの楽しいアクティビティから、目的や対象に応じて選択しプログラムを組んでいきますので、学年に応じた内容で実施できます。室内でも実施可能なプログラムがあります。
対 象	幼児～大人
時 間	45分～90分(応相談)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	内容によっては、材料費が必要な場合があります。(応相談)
備 考	—

<水環境>

プログラム名	3-1 秋篠川の生き物調べ
講師名	藤田 昂大
内 容	秋篠川にて生き物調査を行い、その後水質調査も行い、指標生物についてお話しします。
対 象	小学生～大人
時 間	120分
形 式	調査、講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	雨天中止又は延期

プログラム名	3-2 奈良市の川に生息する水生生物と水質の調査をしよう
講師名	谷 幸三
内 容	奈良市にある身近な河川に生息する水生生物と水質との関わりを観察してみよう。きれいな水・ややきれいな水・よごれた水・とてもよごれた水に棲む水生生物を分けて、水辺の環境や水質改善と防災について考えよう。春から秋に観察
対 象	保育園児・幼稚園児・小中学生・高校生・大学生・大人等
時 間	120分(希望に応じます。)
形 式	講義・観察・体験・調査・実験(COD)
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	テキスト代と保険代500円
備 考	参加人数は10人～200人

プログラム名	3-3 水辺のいきものたち
講師名	中田 依里
内 容	「川は私たちの生活を反映し、川の様子はそこに暮らす生き物たちが示す。」魚と水生昆虫を中心に水生生物の採集、同時に水質調査をし、これらを通じて河川を評価してみる。同時に、川のつくり(堰、周辺環境など)を観察し、私たちの生活改善が川に与える影響などを学ぶ。身近な川の様子を知って、環境問題について考えるきっかけにしよう。
対 象	5歳以上(未就学、小学校低学年は保護者同伴必須)
時 間	120分
形 式	調査
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	保険料
備 考	季節:4～7月、9、10月(真夏は避ける。) 持ち物:長靴、帽子、水筒(お茶) 定員:15～20名

<ごみ>

プログラム名	4-1 「奈良市の家庭ごみ」の出し方・分け方
講師名	千葉 佳一
内 容	①燃やせるごみ<週2回>(厨芥ごみ、残飯、ボロ、紙くず、ティッシュ、紙おむつ、落ち葉・雑草、木くず、ビデオテープ、カセットテープ、固めた食用油、発泡スチロールなど)、②燃やせないごみ<月2回>(金属製品、プラ製品、革製品、陶器、ガラス類の不燃性ごみ・傘、鞆、はさみ、包丁、フライパン、なべ、食器、おもちゃ、ドライヤ、トースター、ファックス、電話機、バケツ、靴など)③プラスチック製容器包装ごみ・プラマークのついている容器包装<週1回>(ペットボトルのふた、菓子袋、カップめんの容器、食品トレイ、レジ袋、弁当の容器など)④再生資源ごみ<月1回>(食糧用空き缶、スプレー缶)、ビン(透明・青・緑の食糧用ビン)、ペットボトル、紙パック⑤大型ごみ<2か月以上1回>((タンス、畳、机、衣装ケース、剪定枝、すだれ、布団、毛布、物干し竿など)⑥有害ごみ<2か月以上1回>水銀ごみ(乾電池、蛍光灯、水銀体温計)などを具体的に説明。適正なごみの出し方を啓蒙!
対 象	幼稚園児、小学生、中学生、高校生、大学生、大人・市民(自治会、連合会)
時 間	30分～1.5時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	「奈良市のごみ事典」を配布希望。幼児や子供には歌とマンガで楽しく説明する。

プログラム名	4-2 廃棄物処理法について考える
講師名	西野 保
内 容	家庭や企業で発生する一般廃棄物や産業廃棄物の定義、廃棄物処理法や家電リサイクル法などの実情やリサイクルを通じて廃棄物削減のヒントについて一緒に考え、理解を深めましょう。
対 象	大人(一般市民、企業担当者)
時 間	30分から60分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	配布資料は実費になります。
備 考	パワーポイントを用います。

プログラム名	4-3 家庭でできる生ごみ減量方法
講師名	吉田 征八郎
内 容	ダンボールコンポストを使って、簡単低コストで家庭でできる生ごみ減量の方法を知ることにより、環境保全への意識を高めてもらう。
対 象	小4～高2、大人(親子)
時 間	60分～120分
形 式	講義・体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	4-4 ダンボールコンポストでできた肥料の活用方法
講師名	吉田 征八郎
内 容	ダンボールコンポストによって、生ごみが4ヶ月後有機肥料に変わります。有機肥料活用のための菜園講座を開催する。(プログラム4-4と内容につながりがあります。)
対 象	小4～高2、大人(親子)
時 間	60～120分
形 式	講義・体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	4-5 ゴミのゆくえを探ろう
講師名	北浦 由香
内 容	あなたが出したごみは、どこへ行くのかな？ 消えてくれないほしいゴミのゆくえをゲームをしながら探します。
対 象	小学生
時 間	90分
形 式	講義とワークショップ
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	4-6 事業系一般廃棄物及び産業廃棄物の排出事業者責任と適正処理について
講師名	千葉 佳一
内 容	①廃棄物処理法等の環境関連法の説明 ②廃棄物の分類(事業系一般廃棄物、産業廃棄物)を説明 ③廃棄物の排出事業者責任と適正処理について説明 ④奈良市と奈良県の廃棄物行政を説明 ⑤奈良県等が実施している事業者向けの廃棄物対策制度について解説する。特に奈良市の事業系一般廃棄物にかかる取り扱いについても説明する。
対 象	事業者(特に多量排出企業)の担当者及び責任者
時 間	1～2時間
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	パワーポイントを使って講義する。レジメの一部を配布も可

プログラム名	4-7 企業の廃棄物対策
講 師 名	千葉 佳一
内 容	①廃棄物の分別、廃棄物の削減、廃棄物の利活用(再使用、再循環等)について調査・指導する。②廃棄物の適正処理(収集運搬、保管、中間処理、最終処分)について調査・指導する。③廃棄物処理法等(委託契約、マニフェスト管理)を遵守しているかを調査・指導する。
対 象	事業者(特に廃棄物多量排出企業)の担当者及び責任者
時 間	1～3時間
形 式	調査
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	事業所内の廃棄物対策を調査して改善点を指摘する。

<資源循環>

プログラム名	5-1 靴下のリサイクル作品をつくろう！
講師名	川辺 恵美子
内 容	靴下のロスト屑を活用して生活に役立つ作品をつくる。アイデアや編み方によっていろいろな作品が出来上がる。
対 象	小学校高学年～大人
時 間	120分
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	材料費必要
備 考	材料を広げることができる比較的広い部屋
参考写真 	

プログラム名	5-2 “台所からのエコロジー” ～食をみなおしませんか～
講師名	宮本 郁江
内 容	“日々の行動や買い物、生活態度が社会を変える”というグリーンコンシューマーの視点から、食の安全・米・野菜・魚・水・ファーストフード・食品包装・食品ゴミ・飢餓・和食・自給率・食スタイルなど食の諸問題点を挙げてお話しします。生きる基本の食の見直しから人も社会も健全になるため
対 象	小学校高学年から学生、PTA、一般社会人まで
時 間	50分
形 式	講義の後グループで話し合いをします。
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費 無料
備 考	テキスト代と保険代500円

プログラム名	5-3 “紙のもったいない” ～古紙工作を楽しみましょう～
講師名	宮本 郁江
内 容	紙の大量消費国日本の問題を5分ほどお話した後、工作をします。 1裏紙利用の和としノート A4など裏紙12枚用意、糸で和としして表紙は自分流に装飾、マイノートに。 2新聞広告・広告紙利用の“野の花コサージュ”(材料用意、大人向け)
対 象	幼児さんから、一般社会人まで一緒に参加できます。
時 間	60分
形 式	短いお話と紙工作
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	材料費100円(費用のかかる工作をする場合)
備 考	講義内容、作り方のプリント配布 2では裏紙、ハサミ、のりを持参希望。基本的に材料、道具は用意します。 希望するものを1、2点作ってもらいます。 コサージュを作るひとは、ピン代50円を頂きます。 時間のある人は2点作って頂けます。

プログラム名	5-4 “環境の5R”を進めましょう
講師名	宮本 郁江
内 容	“環境の5R” Refuse断る(レジ袋・包装など) Reduce減らす(省エネ・買い物など) Reuse再使用する(ビン・詰め替え・バザー) Repair修理する(機器・玩具など) Recycle再生利用する(資源回収に出す。紙など再生品を買う)について説明した後、グループで話し合います。
対 象	小学校高学年から学生、PTA、一般社会人まで
時 間	45分
形 式	講義と話し合い
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	参加費 無料
備 考	大型紙パネル使用、講義内容のプリント配布

プログラム名	5-5 持ち寄りの材料で本格料理を手づくりで
講師名	山中 賢司
内 容	各自が持ち寄った材料(購入可)を無駄なく、おいしく、速く、きれいに調理しましょう。
対 象	幼稚園児～大人
時 間	60分
形 式	講義、実習
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	材料代500円程度(持ち込み可) レクリエーション傷害保険料(6,600円)
備 考	調理しやすい服装での参加、参加人数8名から16名

プログラム名	5-6 厨房の創生
講 師 名	山中 賢司
内 容	厨房のメンテナンス、器具の再認識、衛生管理
対 象	小学生～大人
時 間	60分
形 式	講義、実習
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	レクリエーション傷害保険料（6,600円）
備 考	作業しやすい服装での参加、不用物持込可

<地球環境>

プログラム名	6-1 「フードマイレージゲーム」～食から考える地球温暖化防止
講師名	清水 順子
内 容	私たちの食材選びによって、環境(CO2排出量、ゴミ排出など)の視点から、温暖化防止に繋がることを考えます。買い物ゲーム(グループごとに架空のお店で食材カードを使って買い物)をし、それぞれの食材選びによってCO2排出量が異なることを実感していただきます。その後、地球温暖化防止につながる取り組みについて気づいていただきます。
対 象	小学校4年生～成人
時 間	45分～90分(対象によって時間や内容は調整いたします。)
形 式	体験
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	野菜や果物の旬や農産物のつくり方、運搬によるCO2排出量、ゴミの少ない包材、ゴミ分別など幅広い分野に関わります。

プログラム名	6-2 私たちの暮らしと地球温暖化
講師名	西野 保
内 容	地球温暖化防止コミュニケータープログラムによる地球温暖化問題の取組として私たちがやるべきことをクイズを交えて一緒に考えましょう。 ・地球温暖化の影響と将来予測 ・地球温暖化のしくみ／CO2排出量と気温上昇の関係 ・緩和策(温暖化防止策)と適応策(温暖化事象への備え)について ・温暖化を防ぐため私たちにできること ・質疑応答・アンケート実施
対 象	小学生以上
時 間	60分～90分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	テキスト代と保険代500円

プログラム名	6-3 ISO14001環境マネジメントシステムとは
講師名	西野 保
内 容	ISO14001環境マネジメントシステムの定義、導入することの意味合い・活用方法や実情について、一緒に考えて環境保全の意識を高めましょう。
対 象	大人（一般市民、小中学校の教員、中小企業担当者）
時 間	60分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	資料を配布する場合は実費になります。
備 考	パワーポイントを用います。

プログラム名	6-4 地球温暖化について
講師名	北浦 由香
内 容	地球温暖化概論…現状、原因、影響、対策、等 わたしたちは何をすべきか
対 象	小・中・高・大学・一般
時 間	45分～
形 式	講義とワークショップ
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	6-5 地球温暖化についてとワークショップ(ものづくり)
講師名	北浦 由香
内 容	地球温暖化についてのお話 ワークショップ…わたしたちに何が出来るか、3Rを考える、旬の野菜カード あるいはものづくり…ソーラーランタン、ソーラークッカー、環境カルタ
対 象	小・中・高・大学・一般
時 間	90～120分
形 式	講義とワークショップ
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	6-6 環境って何？
講師名	北野 絵理
内 容	ゲームもまじえながら、環境問題や生態系の仕組みなどを講義いたします。
対 象	小学生～大人
時 間	90分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

プログラム名	6-7 アフリCOOL CHOICEを使って、地球温暖化防止について
講師名	河野 元昭
内 容	① 地球温暖化の今と未来 ② 社会の取組み・つながり ③ 身近な取組み ④ あなたにピッタリな温暖化対策は？
対 象	大学生～大人
時 間	60 分
形 式	意見交換会
講師料	無料
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	ipadのCOOLCHOICE画面を見ながら、家庭の省エネについて意見交換をします。尚、下記の省エネ資料を活用します。 ① 2017年度版「スマートライフおすすめBOOK」

参考写真



プログラム名	6-8 環境保全、環境改善のための管理方法
講師名	井上 雅由
内 容	環境保全、環境改善の活動を組織としてのマネジメントするための要点を解説する。 国際規格ISO14001、エコアクション21、KES規格等の環境マネジメントシステムの基幹となるPDCAを中心に環境マネジメントシステムの概要を解説する。
対 象	企業、行政、教育機関等全ての組織。 大人～小学生高学年
時 間	60分×1回又は2回
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	講義の中での事例紹介を含む。

プログラム名	6-9 地球温暖化と私の生活
講師名	井上 雅由
内 容	地球温暖化の現状(原因、顕在化した悪影響、現在の対策)を解説し、今後顕在化する悪影響及び私たちの生活との関連を説明する。
対 象	大人～小学生高学年
時 間	90分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	講義の中でWSも実施する。

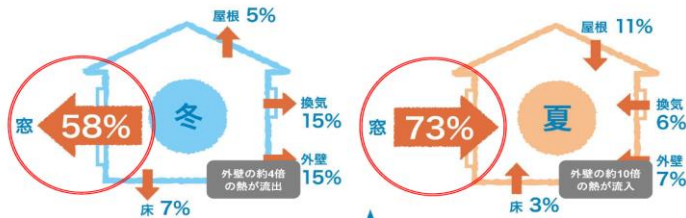
プログラム名	6-10 菜の花エコプロジェクト
講師名	黒飛 啓志
内 容	菜の花エコプロジェクトの紹介(お話)
対 象	小1～大人
時 間	45分～60分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	—

<エネルギー>

プログラム名	7-1 企業の省エネ対策
講師名	千葉 佳一
内 容	①購入電力、化石燃料(灯油、重油、都市ガス、LNG、LPG、ガソリン、軽油)の実態調査・指導 ②給湯設備、空調設備、ヒートポンプの実態調査・指導 ③コピー機、パソコン、プリンター等のOA機器の実態調査・指導 ④EV等省エネ実態調査・指導 ⑤複層ガラス等の改正省エネ法による建物の実態調査・指導 ⑥日射導入、床・壁での蓄熱、通風換気の合理化対策の実態調査・指導 ⑦照明設備の実態調査・指導 ⑧太陽光発電の有無等を調査
対 象	事業者(特にエネルギー多量消費企業)の担当者及び責任者
時 間	1～3時間
形 式	調査
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	事業所内の省エネ対策を調査して改善点を指摘する。

プログラム名	7-2 自然エネルギーをもっと身近に～市民共同発電の取り組み～
講師名	清水 順子
内 容	世界や日本や奈良県内での自然エネルギー利用の状況を知っていただき、奈良県内で市民が取り組んでいる自然エネルギー利用の可能性についてお話いたします。奈良県内で市民による5つの太陽光発電発電所づくりについて取り組んだ報告(市民ファンドなど)を交えてお話いたします。
対 象	小学校6年生～成人
時 間	60分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	テキスト代と保険代500円

プログラム名	7-3 P(計画)、D(実践)、C(確認)、A(見直し)で進める、かしこいエネルギーの使い方
講師名	河野 元昭
内 容	①〔計画〕省エネアプリを活用して、実践出来る省エネ対策を計画。 ②〔実践〕窓の断熱など実践している対策と今後実践したい対策。 ③〔確認〕省エネ対策の効果を確認するいろいろな方法。 ④〔見直し〕体験事例紹介〕環境家計簿やエコワットを使って省エネ対策の見直し。
対 象	大学生～大人
時 間	60 分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	ipadを使用し、下記の省エネ資料を活用します。 ① 資料 私の「かしこいエネルギーの使い方の提案」 ② 2017年度版「スマートライフおすすめBOOK」
参考写真	

プログラム名	7-4 断熱省エネリフォームで健康・快適な暮らしへ
講師名	河野 元昭
内 容	健康住宅をはじめませんか？ 冬は暖かくて、夏は涼しい家に住みましょう！ ① 住宅の「2020年問題」って何？ ② 次世代省エネ基準ってどんなもの？ ③ 環境にやさしい家は、健康にもいい！
対 象	大学生～大人
時 間	60 分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	ipadを使用し、下記の省エネ資料を活用します。 ① 冊子：断熱・省エネリフォーム 健康住宅をはじめませんか？
参考写真	～冬と夏の「窓」からの熱の出入り～ 

プログラム名	7-5 ゼロ エネルギー ハウス(ZEH) を目指して
講師名	河野 元昭
内 容	地球温暖化対策と、エネルギー問題解決に向けて、これからは、ZEHが「あたりまえ」になっていきます。 ① ゼロ エネルギー ハウス(ZEH)の内容。 ② (ZEH)のつくり方&リフォームガイド。 ③ リフォームショールームや住宅総合研究所の見学。
対 象	大学生～大人
時 間	60 分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	ipadを使用し、下記の省エネ資料を活用します。 ① 高断熱・高効率設備のこれからの住まい 平成29年度版「ZEHのつくり
参考写真	一般住宅 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス 一次エネルギー消費量 - 創エネルギー量 ≤ 0 → ZEH

プログラム名	7-6 いろいろなエネルギーを考えてみよう
講師名	西野 保
内 容	エネルギーの定義、エネルギーと地球環境の状況や環境の保全をする意義について一緒に考えましょう。
対 象	小学生～大人（一般市民、小中学生）
時 間	30分から60分
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	パワーポイントを用います。

プログラム名	7-7 家庭の省エネ対策をしてみよう
講師名	西野 保
内 容	家庭でのエネルギー使用量をCO2排出量に置き換えて、省エネのヒントを一緒に考えましょう。
対 象	小学生～大人（一般市民、小中学生）
時 間	30分から60分
形 式	講義
参加費 (材料費、活動保険代、資料代など)	—
備 考	パワーポイントを用います。
参考写真	

環境教育推進員一覧(五十音順)

R1

氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習プログラム
1 井上 雅由	地球環境 エネルギー 資源環境 水環境 ごみ その他	環境マネジメントシステム(ISO14001)審査員、 ストップ温暖化推進員、冷媒回収技術者、ナ チュラルステップ(スウェーデンの環境NGO)ア ドバンスコース修了、JGAP指導員	環境問題全体をナチュラルステップに学び、環境保護・改善を環境マネジメントシ ステムでの進捗管理によって着実に推進できます。 ストップ温暖化推進員として気候変動に関して十分な知識があります。 農業実践から自然環境、自然の循環を実体験しています。 EMSの審査員として環境関連法規制の概要を理解しています。	2-11 6-8 6-9
2 宇野 哲	自然環境	自然観察アドバイザー(シニア自然大学校で 修得)、CONE(自然体験活動推進協議会)指 導者	奈良・自然への感動を伝える会『ならなぎ』会員、NPO法人 シニア自然大学 校で2年間、自然について学習しました。CONE指導者養成講座を受講して資格 を取得しています。	2-7
3 岡本 胤継	自然環境 水環境 その他	樹木医、樹医博士、グリーンドクター、森林イン ストラクター、森林セラピスト、自然再生医、 ビオトープ管理士、グリーンセイバーアドバン ス、自然体験活動インストラクター、自然観察 指導員、省エネルギー普及指導員、ネイ チャーゲーム指導員、PLTリーダー、PWILD ファシリテーター、PWETファシリテーター、 GEMS指導員、ムツレ指導員、温暖化防止推 進員、アロマセラピーアドバイザー、ヨガインス トラクター、ツリークライミング指導者、奈良県 園芸アドバイザー、生涯学習上級コーディネイ ター、防災士、毒劇物取扱責任者、危険物取 扱責任者、食育インストラクター、環境社会指 導員 他	30年程前から農業や林業に関心を持ち、日本各地の研修に参加してきました。大 阪シニア自然大学や日本森林大学、三重農業大学校、大阪農業大学校、奈良農 業大学校などに学び、環境教育手法を様々学習してまいりました。 セブンイレブンの海外派遣制度生としてニュージーランドで環境保全活動や環境 教育実践を視察し、帰国後、里山保全活動や環境教育指導者の養成に関わりな がら、環境系専門学校のOCAで環境教育をはじめ幾つかの環境科目の講師を経 験。その後、社会教育の仕事をしつつ、NPO法人 総合教育研究所理事長、NPO 法人 環境ネットワークなら理事長など努めています。 過去、公民館講座の講師、環境教育指導者講習の講師、大学、短期大学、専門 学校、高校、中学校、小学校、幼稚園、自治会、婦人団体などでも講師を務めて きました。	1-9 2-13 2-14 2-15 2-16 2-17 2-18 2-19
4 川崎 眞弘	自然環境	森林インストラクター、シェアリングネイチャー リーダー	里山や公園で自然観察会を開催し、見て、聞いて、触って、など五感を使って自 然のすばらしさ、尊さを伝えています。人間は元々自然の一部であり、地球に暮ら すあらゆる生き物が共に暮らせる社会を創っていきたくと考えています。	1-21 2-6

氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習プログラム
5 川辺 恵美子	自然環境 資源環境 大気環境 水環境 エネルギー	小・中教員免許状、環境カウンセラー、環境教育インストラクター、省エネルギー普及指導員、地球温暖化防止活動推進員、森林環境教育指導者、自然観察指導員、プロジェクトワイルドエデュケーター、環境保全協働コーディネーター、エネルギー環境教育フォーラム会員、食育指導士、図書館司書教諭	自然との共生・環境保全を環境教育の課題とし、生命の尊さを実感できる活動をこれからも推進していきます。省資源、省エネルギー、3Rによる温暖化ガスの削減と循環型社会の構築をめざして体験学習に取り組みます。 (団体の部)環境大臣賞・省エネルギーセンター優秀賞・第35回全国育樹祭大会会長賞・第27回全国都市緑化ならフェア花の都賞・親切美化奈良県民運動推進協議会最優秀賞 (事例発表と掲載)文科省・学研・国土緑化推進機構・エネルギー環境教育情報センター・水を語る会東京 他 2012年～森林環境学習講座を年間10回前後実施 他	1-23 5-1
6 北浦 由香	自然環境 地球環境	奈良県ストップ温暖化推進員、省エネルギー普及指導員、PLTファシリテーター	1999年～自由空間ねんを主宰、毎年、年間を通じた里山をはぐくむ体験教室開催 2000年～ならグリーンネットワーク事務局として環境出前講座の実施 2001年～奈良県ストップ温暖化推進員、年間5～10件の環境出前講座を実施 (小学校・中学校・高校・大学・一般) 地球市民フォーラムなら運営委員の一環として開発教育(人権・国際含め)に関わり講座実施 2002年～(特)奈良NPOセンター「もうひとつの学び舎」「食べたいものをつくるプロジェクト」担当として毎年、年間を通じた講座実施 2004年～(特)奈良ストップ温暖化の会 副理事長、事務局長 2006年～奈良県地球温暖化防止活動推進センター事務局長として、地球温暖化対策に関する普及啓発(イベントや環境出前講座の開催、環境家計簿の開発など)を行う。 2007年～アースデイ奈良実行委員会事務局として、毎年4月22日前後に奈良公園にてアースデイ奈良を開催(～2014年で8回) 2013年～「エコキッズならの子ども」のための教材開発及び講座実施 ※環境出前講座テーマ:地球温暖化、資源循環(3R)、里山保全・森林保全、省エネ・創エネ、水資源 等	2-5 4-5 6-4 6-5
7 北野 絵理	自然環境 資源環境 大気環境 水環境	大阪自然環境保全協会、自然観察インストラクター	生態系・里山・昆虫等が専門の大学を卒業した後、県内で理科教師をしております。大人から子供まで、幅広い方々が楽しめるようなプログラムのなかで環境問題を一緒に考えていきたいです。よろしくお願いいたします。 ※仕事の関係上、土曜の昼～日曜の間で日程調整させていただきます。また、学校からの依頼は基本的にお断りさせていただきます。	1-20 6-6
8 黒飛 啓志	自然環境	中学校・高校理科専修免許	菜の花プロジェクト・森林体験プロジェクトを通じて環境教育活動に取り組んでいます。	6-10

氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習プログラム
9 河野 元昭	地球環境 エネルギー	奈良県ストップ温暖化推進員、省エネルギーセンター、省エネルギー普及指導員 環境省 家庭エコ診断制度 うちエコ診断士、省エネルギーセンター 家庭の省エネエキスパート【診断・指導級】認定	(1961年～2000年) 建築設計会社にて設備設計に従事。技術士 一級建築士 (2000年～現在) 地域の自治会、高齢者学級で家庭の省エネ学習会や出前講座の開催など普及啓発活動を行っています。 講演会活動の体験を通して、居住時のエネルギー消費量を確実に低減するためのやさしい実用的な「エネルギー消費を抑えた暮らしと住まいづくり」講座メニューを提案します。	6ー 7 7ー 3 7ー 4 7ー 5
10 柴垣 宗範	自然環境	森林インストラクター、ネイチャーゲームリーダー、自然ガイド、自然体験活動上級指導員、グリーンセイバーアドバンス	森をフィールドとして木をベースにして活動することが得意です。 (1) 自然の中で五感を使い感動を体験しましょう。 (2) 自然の面白さや大切さを知り、自然を守っていくことを実践していきましょう。 (3) 得られた感動や知識・経験は他の人と分かち合い伝えていきましょう。 一緒にお手伝いさせていただきます。	1ー 2 2 2ー 1 0
11 清水 順子	自然環境 地球環境 エネルギー	環境省・環境カウンセラー(市民部門) 日本自然保護協会・自然観察指導員 奈良県再生可能エネルギー導入アドバイザー フードバンク奈良役員 奈良市ごみ懇談会会員	生協での生産者と消費者を繋ぐ視点での活動や、自然観察指導員の視点、ごみ懇談会のメンバーとして活動してきた視点、また市民共同発電所作りの活動をしてきた視点など、様々な視点から最新の情報を持って、わかりやすいことばで、大人から子どもまで、伝えていきたいと思います。全国の市民共同発電所のネットワークを持っています。NPO法人サークルおてんとさん及び一般社団法人地域未来エネルギー奈良で再エネの出前講座を実施。奈良市ごみ懇談会としてもごみ減量キャラバンで啓発活動を実施中。	6ー 1 7ー 2
12 鈴木 秀位	自然環境	森林インストラクター	NPO法人森づくり奈良クラブと言うボランティアグループで活動しています。主に森づくり、木を植えたり、茎を刈ったり、竹を伐ったりの活動をしています。 又、この仕事とは別に山で取れる木の実、木の枝、竹を使って子供達と木エクラフトを楽しんでいます。	2ー 9
13 辰己 芳利	自然環境	森林インストラクター	平成12年に 特定非営利活動法人 森づくり奈良クラブ (前身: グリーンボランティアならクラブ) に入会し、森林ボランティア活動に取り組み、現在に至る。 これまで、放棄棚田跡地への植樹イベントの企画と実施、植栽地の保育活動などを続ける。森林インストラクター取得後は、自然環境教育にも注力し、木材・竹材・木の実等を使ったクラフトづくりを指導してきた。	1ー 2 4

氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習プログラム
14 谷 幸三	自然環境 水環境 大気環境 エネルギー	環境科学博士・教育修士・農学士。高等学校教諭免許状(理科)奈良県教育委員会。一般社団法人 淡水生物研究所の理事。NACS-Jの自然観察指導員(日本自然保護協会)。国土交通省大和川水環境協議会アドバイザー。国土交通省猿谷ダム環境アドバイザー。環境省自然公園指導員。奈良県自然公園指導員。	奈良市民の皆さんや子供たちに自然の素晴らしさとそこに生息する動植物の生態を紹介して、それらの生き物が生息する環境保全について自然観察を通して考えて行きたいと思っています。 市民の皆さんや子どもたちと一緒に生物多様性についても調査と研究を行って環境教育を推進していきたいと思っています。野外へ出かけての観察や室内での講演もできます。 保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・行政の環境課・シニア対象・各団体等で、メニューに応じて講演や野外での自然観察ができます。 (自然観察と環境教育の指導歴50年) 「出演」 ・NHKテレビ「奈良の自然を学ぶ」 ・朝日テレビ「探偵ナイトスクープのレギュラー講師(動物・昆虫)」 ・NHKラジオ・奈良テレビ・毎日ラジオ・ラジオ大阪等 「著書」 ・水生昆虫の観察(トンボ出版): 谷 幸三著 ・楽しく学ぶ川の学校-川の水生昆虫・動物(学習研究社): 谷 幸三著 ・「トンボのすべて」と「赤トンボのすべて」(トンボ出版): 井上 清・谷 幸三共著 ・ため池と水田の生き物図鑑—動物—(トンボ出版): 谷 幸三他共著 ・水田とその周辺の生き物—動物編—(米・食味鑑定士協会): 谷 幸三著 ・水生生物観察ガイド(国土交通省大和川河川事務所): 谷 幸三著 ・原色日本昆虫図鑑-トビケラ-(保育社): 谷 幸三他共著 ・奈良の鹿—「鹿の国」の初めての本(京阪奈情報教育出版): 谷 幸三他共著 等多数	1-1 1 1-1 2 1-1 3 1-1 4 1-1 5 1-1 6 1-1 7 1-1 8 1-1 9 2- 8 3- 2

氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習プログラム
15 千葉 佳一	ごみ エネルギー	公害防止主任管理者 環境カウンセラー CO2削減アドバイザー ストップ温暖化推進員 奈良市公園ボランティア	平成8～12年日本環境衛生工業会技術委員長、環境庁エコライフフェア委員長として秋篠宮殿下、同妃殿下ご案内、平成10～11年厚生省全都清ごみ処理施設整備設計要領作成委員および査定委員（業界の総括者）、平成10～24年 経済産業省技術開発事業の評価委員、平成10年第143回国会衆議院環境委員会参考人（DXNs問題）、日本産業機械工業会功労者表彰、日本環境衛生施設工業会会長表彰され、平成19年より奈良県、三重県の中小企業支援センター専門家登録、ストップ温暖化推進員になり、同年から奈良県廃棄物対策課の環境カウンセラーとして、同県環境政策課のCO2削減アドバイザーとして奈良県下の中小企業に廃棄物対策(削減、再使用、再循環)や省エネ対策(電気、ガス、水)並びに環境マネジメント・エコアクション21(EA-21)や環境経営を指導したり、技術開発指導をしている。更に平成24年まで8年間、立教大学大学院、明治大学経営学部の非常勤講師として学生に環境ビジネス戦略論を教え、最近ではNPO法人奈良環境カウンセラー協会理事として活動している。また、過去には御所市の公民館、磯城郡川西町結崎、香芝市真美が丘、八尾市久宝寺等の小学校にて環境教育を実践したほか、奈良市で市民政策アドバイザー、少年指導員を2年間務めた。自治会役員を5年間、昨年は奈良市の事業者3R講習会の講師を行った。そして学園美樹の会会員として公園等の樹木の剪定、清掃、落ち葉集め活動を実施している。	4ー 1 4ー 6 4ー 7 7ー 1
16 中川 亜希子	自然環境 その他	NACS-J自然観察指導員 ビオトープ管理士(施工部門1級) 技術士補(環境部門) 狩猟免許	平成26年春まで福井県職員(専門職)として、自然環境の保全・再生および環境教育の企画・実践を担当していました。特に、里地里山の生態系の保全・再生に携わり、調査研究・自然再生試験・コウノトリの飼育員も務めました。現在は奈良市内に在住、(一社)自然再生と自然保護区のための基金、(株)ネイチャースケープに在籍しています。 かけがえのない自然を守るために・・・「屋外にゴミを捨てない」以外の方法で、私たちにできることがあります。 生物や生態系を守る方法について、生物多様性・生物や生態系の機能・絶滅危惧種・外来生物をキーワードに、講義や実習をつうじて解説します。対象者は小学校高学年～一般で、年齢・知識に応じて内容をアレンジします。	1ー 1 1ー 2 1ー 3 1ー 4 1ー 5 1ー 6 1ー 7 1ー 8
17 中田 依里	自然環境 水環境	学芸員	淡水魚・水生昆虫類などの水圏生態系を対象とし、主に子どもたちが自然とふれあう機会を作る活動を行います。また、外来種問題や圃場・河川整備が引き起こす問題などに触れ、身近な自然の危機を多くの人に感じてもらい、環境保全のためにできることを考えるきっかけとしてもらいたいです。現在は、タイをフィールドに淡水魚の保全に関する研究を行い、それを通じて地域研究を行っています。地元奈良でも、生物を通して奈良という地域を考えられたいと思います。	2ー 1 2 3ー 3

	氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習 プログラム
18	仲野 英明	自然環境	ネイチャーゲーム リーダー、インストラクター、コーディネーター	奈良県シェアリングネイチャー協会事務局長 奈良市まほろばシェアリングネイチャーの会 事務局長 各地でネイチャーゲームという自然体験活動を指導しています。	2- 2 2- 3
19	西野 保	地球環境 資源環境 ごみ エネルギー その他	eco検定(環境社会検定) うちエコ診断士 家庭の省エネエキスパート 地球温暖化防止コミュニケーター エネルギー管理員 ビル省エネ診断技術者認定資格 ISO14001(環境マネジメントシステム)主任審査員	現在、会社の中で環境マネジメントシステムを主に対応する部門で働いています。他にはISO14001(環境マネジメントシステム)の主任審査員、うちエコ診断士、ビル省エネ診断技術者等をしております。 家庭や企業で発生する廃棄物、身近な太陽光発電・風力発電などの自然エネルギーの実情や家庭での省エネを向上させる工夫に関することをわかり易くご説明し、環境マネジメントシステムの主任審査員・うちエコ診断士として、環境に対する具体的な取組事例の実情などもご説明いたします。 そして、200年後の世界的な温暖化の予測を地球温暖化防止コミュニケーターとしてご説明いたします。	4- 2 6- 2 6- 3 7- 6 7- 7
20	藤田 昂大	自然環境	プロジェクトワイルドエデュケーター	大学の学生団体で環境教育の活動をしています。主に自然環境、特に樹木が専門です。その他、水田の生態系の授業も経験があります。楽しんでもらう事を重視して授業をしています。	1- 10 3- 1
21	細谷 和海	自然環境 水環境	農学博士	専門は魚類の保全生物学です。希少淡水魚や外来魚について学んでいきましょう。	1- 25 1- 26
22	松村 佳子	水環境 ごみ		大学教授として在職中は、学生さんとともにサツマイモやジャガイモなどの栽培をしました。退職した今は家庭菜園で、無農薬の野菜を作っております。自分が食べるものについて関心を持ちつつ、販売されている食品を観察することを心がけております。	
23	道端 慶太郎	自然環境	生物分類技能検定 2級(植物・動物)	15年ほど自然環境調査に従事した後、蝶で人と自然をつながけながら、人と自然の共生する社会を目指して活動しています。 また、ソーシャルビジネスを学んで、原体験の機会の減少、生物多様性の減少などの解決に取り組んでいます。私のプログラムは、自然体験でありながらスポーツです。脳と体をぐるぐるに動かして鍛えましょう。	2- 1
24	三宅 基之	自然環境	森林環境教育インストラクター(奈良県認証) 森のムツレ教室リーダー(一般社団法人日本 野外生活推進協会認証)	奈良市青少年野外活動センターを拠点に、自然体験活動プログラムを実施 ・幼児向け環境教育プログラムの普及推進 ・スウェーデンの「森のムツレ教室」プログラム普及推進 ・大人向け環境教育フィールド・プログラム「奈良エコミュゼ」を開発します。 里地・里山再生整備を軸に生涯学習コンテンツとESDプログラムを開発して、自然環境教育を特徴とした東部中山間地の活性化につながる仕組みを作ります。	1- 27 1- 28 2- 4

氏名	専門分野	所有資格	自己紹介・アピール	環境学習プログラム
25 宮本 郁江	資源環境 ごみ	奈良県地球温暖化防止活動推進員 京(みやこ)エコロジーセンター・エコサポーター、理科教員免許、栄養士、3R検定	奈良ストップ温暖化の会、ならグリーンネットワーク、“もったいない”を考える会に所属しています。 ”日々の行動や買い物が社会を変える”というグリーンコンシューマーを研究テーマに、次の3つのプログラムで活動しています。 (1)“台所からのエコロジー”～食を見直しませんか～(スライドショーor紙パネル) ・食の安全、自給率、食品ゴミ、水、魚、和食、環境に良い食で健康に！ (2)“紙のもったいない！”～古紙工作を楽しみましょう～(お話と工作) ・裏紙利用の和綴じノート ・広告紙利用の野の花コサージュ ・古紙うちわ しおり、かべかけなど (3)“環境の5Rをすすめましょう”(紙パネル使用) ・Refuse断る、Reduce減らす、Reuse再使用する、Repair修理する、Recycle再資源化するを、日常を例に話し合しましょう。	5ー 2 5ー 3 5ー 4
26 山中 賢司	その他	中国料理専門調理師・調理技能士 専門調理食育推進員	昭和53年見習いから出発。同57年独立開業したけんけんのオーナー。将来のあるべき姿を考え、地球にやさしく、人にやさしいまちづくりを推進するため、皆様方と共に持続でき得る暮らしを再構築したいと思います。	5ー 5 5ー 6
27 山本 素世	自然環境	ネイチャーゲーム リーダー・インストラクター・コーディネーター プロジェクトワイルド ファシリテーター プロジェクトウェットファシリテーター 自然観察指導員(NACS-J)	ネイチャーゲームを中心に体験型環境教育を、公園などで15年ほど活動してきました。奈良市地域温暖化防止推進協議会では、環境出前講座を通じて、小学校、幼稚園、学童保育をはじめとしてさまざまなところで実施しているほか、奈良市エコキッズならの子ども事業でもプログラムを担当してきました。また、赤膚山など地域活動の場でも実践経験があります。自然と遊ぶ楽しさを伝えていきたいです。	2ー20 2ー21 2ー22
28 吉田 征八郎	資源環境 ごみ	ダンボールコンポストアドバイザー	NPO法人グリーンスポーツ奈良を設立し、「地域住民、先生・生徒と協働で、学校、公園・広場を芝生化する事業」と「生ごみを有機肥料に変え、それを活用する事業」を主な活動としています。	4ー 3 4ー 4